



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

平成30年2月2日

上場会社名 豊田通商株式会社
 コード番号 8015 URL <http://www.toyota-tsusho.com/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加留部 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 内山 和浩

TEL 052-584-5482

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	4,856,584	14.2	147,823	20.4	178,723	30.0	128,602	36.8	113,997	44.6	219,848	129.9
29年3月期第3四半期	4,252,952	—	122,819	—	137,511	—	94,015	—	78,855	—	95,627	—

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	323.96	—
29年3月期第3四半期	224.10	224.09

(注)「営業利益」は、要約四半期連結損益計算書における「営業活動に係る利益」を示しております。

「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」は、「親会社の所有者に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	4,615,394	1,403,119	1,220,095	26.4
29年3月期	4,212,064	1,223,513	1,050,619	24.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	31.00	—	39.00	70.00
30年3月期	—	45.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	円 銭	
通期	125,000	15.8	355.23	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：有

新規 一 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) Toyota Tsusho Mining (Australia) Pty Ltd.

(注)詳細は、[添付資料]11ページ「2. (5)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	354,056,516 株	29年3月期	354,056,516 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	2,171,219 株	29年3月期	2,162,428 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	351,890,158 株	29年3月期3Q	351,881,172 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
2. 当社は、以下のとおり機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。
・平成30年2月2日(金)・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済を概観しますと、米国と欧州の経済が堅調に推移したことに加え、新興国経済の緩やかな回復が継続し、全体として回復基調となりました。

米国経済は、雇用・所得環境の改善と堅調な個人消費及び設備投資の拡大等により回復基調が継続しました。欧州経済は、英国の減速基調継続やドイツの連立政権協議難航等、先行き不透明感があるものの、堅調な内需と雇用環境の改善及び輸出拡大により、全体では緩やかな回復を継続しました。中国経済は、公共投資等の政府政策による堅調な内需が下支えとなったものの、企業債務や過剰生産能力の調整等により民間の投資と生産が減速し、踊り場状態が続きました。新興国経済は、資源価格の持ち直し等により景況感が改善し、緩やかな回復が継続しました。

こうした中、わが国経済は、雇用環境の改善に伴う消費の拡大に加え、堅調な設備投資や輸出拡大等により、緩やかな回復基調が継続しました。

このような環境のもと、豊田通商グループの当第3四半期連結累計期間の収益は円安による為替影響及び自動車生産関連取り扱い増加等により、前年同四半期連結累計期間を6,036億円（14.2%）上回る4兆8,565億円となりました。

利益につきましては、営業活動に係る利益は収益増加に伴う売上総利益の増加等により、前年同四半期連結累計期間を250億円（20.4%）上回る1,478億円となりました。四半期利益（親会社の所有者に帰属）は営業活動に係る利益の増加に加え、子会社株式の一部売却益等もあり、前年同四半期連結累計期間を351億円（44.6%）上回る1,139億円となりました。

これを事業本部別に見ますと以下のとおりであります。なお、2017年4月1日より、各商品本部のアフリカ関連ビジネスを統合しアフリカ本部を新設しております。

金属本部では、工場内で発生した金属の廃材リサイクル会社TT Recycling Management India Private Ltd.の分工場が2017年12月に稼働を開始しました。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、市況の上昇等により、前年同四半期連結累計期間を45億円（24.8%）上回る227億円となりました。

グローバル部品・ロジスティクス本部では、カンボジアにおいて、テクノパーク事業を行うTechno Park Poi Pet Pvt Co., Ltd.が2017年12月に開所式を行いました。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、自動車部品取り扱い増加等により、前年同四半期連結累計期間を56億円（46.7%）上回る176億円となりました。

自動車本部は、タイにおいて、株式会社豊田自動織機と共同で産業車両地域販売統括会社Toyota Material Handling (Thailand) Co., Ltd.を2017年8月に設立し、今後成長が期待されるタイの物流システム販売とメコン地域でのフォークリフト販売を強化していきます。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、海外自動車販売会社の取扱台数増加等により、前年同四半期連結累計期間を27億円（23.0%）上回る146億円となりました。

機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部は、エジプトにおいて、株式会社ユーラスエナジーホールディングス等と共同で262.5MWの風力発電所の建設・所有・運営事業を2017年11月に受注し、同国初の風力発電IPP事業に参画します。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、風力・太陽光発電子会社の利益増加、前期ガス事業の損失影響及び当期ガス事業の売却益等により、前年同四半期連結累計期間を148億円（125.4%）上回る266億円となりました。

化学品・エレクトロニクス本部では、ソフトウェア開発の強化を図るため、当社グループの株式会社ネクスティ エレクトロニクスと東芝グループの東芝マイクロエレクトロニクス株式会社が合弁会社ネクスティ システムデザイン株式会社を2017年12月に設立しました。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、子会社株式の一部売却益、エレクトロニクス関連取り扱い増加及び前期一過性損失の影響等により、前年同四半期連結累計期間を115億円（85.4%）上回る250億円となりました。

食料・生活産業本部では、ベトナムにおいて、豊通ファッションエクスプレス株式会社が、株式会社アタゴ及びDe Licacy Industrial Co.,Ltd.と共同で、スポーツウェアの縫製加工を目的としたATAGO GARMENT VIETNAM CO.,LTDを2017年11月に設立しました。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、持分法による投資損益の悪化及び食品事業の再編影響等により、前年同四半期連結累計期間を30億円（54.8%）下回る25億円となりました。

アフリカ本部は、東アフリカ最大の商業港であるケニアのモンバサ港開発事業において、三井造船株式会社と共同で港湾荷役クレーン16基の供給を受注し、2017年11月に契約が発効されました。四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、固定資産処分損益の減少及び飲料事業の収益悪化等により、前年同四半期連結累計期間を18億円（25.8%）下回る52億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産につきましては、棚卸資産で1,165億円、営業債権及びその他の債権で1,110億円、その他の投資で759億円増加し、前連結会計年度末に比べ4,033億円増加の4兆6,153億円となりました。また、資本につきましては、四半期利益（親会社の所有者に帰属）により利益剰余金で842億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,796億円増加の1兆4,031億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年3月期の連結業績予想につきましては、2017年10月31日発表の連結業績予想から変更しておりません。

2. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	426,208	500,509
営業債権及びその他の債権	1,323,165	1,435,788
その他の金融資産	69,948	63,157
棚卸資産	603,891	720,385
その他の流動資産	108,591	114,560
小計	2,531,805	2,834,402
売却目的で保有する資産	14,208	8,915
流動資産合計	2,546,014	2,843,317
非流動資産		
持分法で会計処理されている投資	218,679	254,157
その他の投資	505,350	581,268
営業債権及びその他の債権	35,690	34,048
その他の金融資産	44,997	37,679
有形固定資産	595,516	609,540
無形資産	190,047	187,108
投資不動産	22,116	21,737
繰延税金資産	26,473	23,986
その他の非流動資産	27,177	22,550
非流動資産合計	1,666,050	1,772,076
資産合計	4,212,064	4,615,394

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
負債及び資本の部		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,053,646	1,167,694
社債及び借入金	536,120	714,015
その他の金融負債	21,483	29,436
未払法人税等	26,011	31,755
引当金	4,565	4,944
その他の流動負債	117,997	116,788
小計	1,759,825	2,064,634
売却目的で保有する資産に直接関連する 負債	9,645	2,583
流動負債合計	1,769,471	2,067,218
非流動負債		
社債及び借入金	1,032,038	940,386
営業債務及びその他の債務	3,238	3,303
その他の金融負債	19,732	16,063
退職給付に係る負債	37,916	41,813
引当金	21,792	20,536
繰延税金負債	86,930	107,769
その他の非流動負債	17,432	15,183
非流動負債合計	1,219,080	1,145,056
負債合計	2,988,551	3,212,274
資本		
資本金	64,936	64,936
資本剰余金	150,494	151,198
自己株式	△3,540	△3,574
その他の資本の構成要素	111,084	195,711
利益剰余金	727,644	811,822
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,050,619	1,220,095
非支配持分	172,893	183,024
資本合計	1,223,513	1,403,119
負債及び資本合計	4,212,064	4,615,394

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
収益		
商品販売に係る収益	4,191,766	4,791,490
サービス及びその他の販売に係る収益	61,186	65,093
収益合計	4,252,952	4,856,584
原価	△3,834,049	△4,402,361
売上総利益	418,902	454,222
販売費及び一般管理費	△299,826	△307,858
その他の収益・費用		
固定資産処分損益	1,854	5,768
固定資産減損損失	△33	△2,838
その他	1,922	△1,471
その他の収益・費用合計	3,743	1,459
営業活動に係る利益	122,819	147,823
金融収益及び金融費用		
受取利息	5,564	6,241
支払利息	△19,207	△20,048
受取配当金	16,776	19,310
その他	△2,965	13,364
金融収益及び金融費用合計	167	18,866
持分法による投資損益	14,524	12,033
税引前四半期利益	137,511	178,723
法人所得税費用	△43,495	△50,121
四半期利益	94,015	128,602
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	78,855	113,997
非支配持分	15,160	14,604
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）		
基本的1株当たり四半期利益（円）	224.10	323.96
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	224.09	—

要約四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
四半期利益	94,015	128,602
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	571	241
FVTOCIの金融資産	36,048	50,285
持分法適用会社におけるその他の包括利益 に対する持分	360	1,108
純損益に振替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	5,122	1,385
在外営業活動体の換算差額	△26,696	35,020
持分法適用会社におけるその他の包括利益 に対する持分	△13,795	3,205
税引後その他の包括利益	1,611	91,246
四半期包括利益	95,627	219,848
四半期包括利益の帰属:		
親会社の所有者	84,104	198,382
非支配持分	11,522	21,465

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
資本		
資本金－普通株式		
期首残高	64,936	64,936
期末残高	64,936	64,936
資本剰余金		
期首残高	153,751	150,494
非支配持分の取得及び処分	△3,228	703
自己株式の処分	△32	0
期末残高	150,490	151,198
自己株式		
期首残高	△3,623	△3,540
自己株式の取得及び処分等	92	△33
期末残高	△3,530	△3,574
その他の資本の構成要素		
確定給付制度の再測定		
期首残高	—	—
期中増減	608	174
利益剰余金への振替	△608	△174
期末残高	—	—
FVTOCIの金融資産		
期首残高	205,971	232,692
期中増減	35,282	51,146
利益剰余金への振替	△407	416
期末残高	240,845	284,256
キャッシュ・フロー・ヘッジ		
期首残高	△26,738	△14,402
期中増減	4,480	1,598
期末残高	△22,257	△12,803
在外営業活動体の換算差額		
期首残高	△78,603	△107,206
期中増減	△35,121	31,464
期末残高	△113,725	△75,741

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
利益剰余金		
期首残高	630,964	727,644
その他の資本の構成要素からの振替	1,016	△242
四半期利益(親会社の所有者に帰属)	78,855	113,997
配当金	△21,829	△29,577
期末残高	689,005	811,822
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,005,765	1,220,095
非支配持分		
期首残高	169,326	172,893
非支配持分への配当	△13,908	△13,020
非支配持分の取得及び処分	△2,780	1,698
四半期利益(非支配持分に帰属)	15,160	14,604
非支配持分に帰属するその他の包括利益		
確定給付制度の再測定	△56	3
FVTOCIの金融資産	1,145	310
キャッシュ・フロー・ヘッジ	116	305
在外営業活動体の換算差額	△4,844	6,241
その他	1,243	△14
期末残高	165,403	183,024
資本合計	1,171,168	1,403,119
四半期包括利益の帰属:		
親会社の所有者	84,104	198,382
非支配持分	11,522	21,465
四半期包括利益合計	95,627	219,848

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	137,511	178,723
減価償却費及び償却費	55,939	59,713
固定資産減損損失	33	2,838
金融収益及び金融費用	△167	△18,866
持分法による投資損益 (△は益)	△14,524	△12,033
固定資産処分損益 (△は益)	△1,854	△5,768
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△126,481	△73,514
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△21,657	△87,763
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	106,561	80,720
その他	△8,365	△15,403
小計	126,994	108,645
利息の受取額	5,277	5,645
配当金の受取額	28,934	33,640
利息の支払額	△18,046	△18,608
法人所得税の支払額	△42,835	△48,251
営業活動によるキャッシュ・フロー	100,324	81,070
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△21,050	9,300
有形固定資産の取得による支出	△54,128	△46,572
有形固定資産の売却による収入	9,711	7,558
無形資産の取得による支出	△7,572	△7,749
無形資産の売却による収入	431	10,977
投資の取得による支出	△15,218	△21,939
投資の売却等による収入	3,464	5,439
子会社の取得による収支 (△は支出)	—	3,086
子会社の売却による収支 (△は支出)	53	1,247
貸付けによる支出	△12,227	△6,608
貸付金の回収による収入	16,462	9,978
その他	△1,154	2,178
投資活動によるキャッシュ・フロー	△81,228	△33,104

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	44,877	151,224
長期借入れによる収入	94,512	112,803
長期借入金の返済による支出	△71,899	△210,103
社債の発行による収入	19,886	9,941
社債の償還による支出	△25,992	—
自己株式の取得による支出	△15	△34
配当金の支払額	△21,829	△29,577
非支配持分株主への配当金の支払額	△13,908	△13,020
非支配持分株主からの払込みによる収入	1,428	1,638
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	△5,897	△5,010
非支配持分株主への子会社持分売却による収入	—	26
その他	△2,066	△1,970
財務活動によるキャッシュ・フロー	19,094	15,917
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	38,190	63,883
現金及び現金同等物の期首残高	392,247	426,208
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,905	10,417
現金及び現金同等物の四半期末残高	426,532	500,509

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第3四半期連結累計期間において、当社の特定子会社であったToyota Tsusho Mining (Australia) Pty Ltd. の清算が終了したため、連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

1. 報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	金属	グローバル 部品・ ロジス ティクス	自動車	機械・ エネルギー ・プラント プロ ジェクト	化学品・ エレクト ロニクス	食料・ 生活産業	アフリカ	計			
収益											
外部収益	1,017,403	553,997	433,134	526,046	1,043,064	302,990	374,856	4,251,492	1,459	—	4,252,952
セグメント 間収益	743	17,101	1,590	2,156	6,202	948	10,435	39,177	556	△39,734	—
計	1,018,147	571,098	434,724	528,202	1,049,267	303,938	385,291	4,290,670	2,016	△39,734	4,252,952
売上総利益	62,607	45,503	57,695	47,169	80,779	33,245	96,830	423,832	1,427	△6,356	418,902
四半期利益 (親会社の所 有者に帰属)	18,248	12,054	11,923	11,823	13,519	5,567	7,078	80,216	△1,209	△151	78,855
セグメント資 産	809,959	362,631	330,259	761,275	685,603	277,453	526,703	3,753,887	717,074	△196,773	4,274,187

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	金属	グローバル 部品・ ロジス ティクス	自動車	機械・ エネルギー ・プラント プロ ジェクト	化学品・ エレクト ロニクス	食料・ 生活産業	アフリカ	計			
収益											
外部収益	1,215,215	614,241	472,507	717,870	1,120,312	296,721	417,812	4,854,682	1,901	—	4,856,584
セグメント 間収益	615	18,595	3,135	3,650	7,829	622	10,611	45,060	690	△45,751	—
計	1,215,831	632,836	475,643	721,521	1,128,142	297,344	428,423	4,899,742	2,592	△45,751	4,856,584
売上総利益	66,120	54,164	63,940	59,074	80,988	32,502	99,064	455,853	2,311	△3,942	454,222
四半期利益 (親会社の所 有者に帰属)	22,771	17,688	14,663	26,651	25,060	2,514	5,255	114,605	△848	241	113,997
セグメント資 産	877,350	414,244	318,093	862,195	705,153	278,162	574,329	4,029,530	841,855	△255,992	4,615,394

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、各商品本部のアフリカ関連ビジネスを統合しアフリカ本部を新設しております。これに伴い、前第3四半期連結累計期間の報告セグメントを変更後の報告セグメントの区分方法により組み替えて表示しております。

アフリカ本部においては、アフリカにおける自動車、ヘルスケア、消費財・リテール事業等を中心に製造・販売・サービスを行うほか、電力インフラ、農業、ICTなどアフリカの課題解決につながる分野で新規事業の開発を行っております。

2018年3月期第3四半期連結決算概要〔IFRS〕

2018年2月2日

豊田通商株式会社

(単位:億円)

(参考)

四半期推移	1Q	2Q	3Q
売上総利益	1,508	1,466	1,566
営業活動に係る利益	490	457	530
親会社の所有者に帰属する当期利益	370	364	405

連結経営成績	前年同期	第3四半期 累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
収益	42,529	48,565	6,036	14.2%
売上総利益	4,189	4,542	353	8.4%
販売費及び一般管理費	▲ 2,998	▲ 3,078	▲ 80	—
その他の収益・費用	37	14	▲ 23	—
営業活動に係る利益	1,228	1,478	250	20.4%
利息収支	▲ 136	▲ 138	▲ 2	—
受取配当金	167	193	26	—
その他の金融収益・費用	▲ 29	133	162	—
持分法による投資損益	145	120	▲ 25	—
税引前利益	1,375	1,787	412	30.0%
法人所得税費用	▲ 434	▲ 501	▲ 67	—
当期利益	940	1,286	346	36.8%
親会社の所有者に帰属する当期利益	788	1,139	351	44.6%
当期包括利益 (親会社の所有者に帰属)	841	1,983	1,142	135.9%

主な増減要因
【売上総利益】+353億円 円安による為替影響及び自動車生産関連 取り扱い増加等により増加
【販売費及び一般管理費】▲80億円 円安による為替影響等により増加
【その他の金融収益・費用】+162億円 主に子会社株式の一部売却に係る利益による
【法人所得税費用】▲67億円 税引前利益増加に伴う増加

連結財政状態	前期末	第3四半期末	前期末比	
			増減額	増減率
資産合計	42,120	46,153	4,033	9.6%
(流動資産)	25,460	28,433	2,973	11.7%
(非流動資産)	16,660	17,720	1,060	6.4%
資本合計	12,235	14,031	1,796	14.7%
有利子負債(NET)	11,019	11,221	202	1.8%
D E R (NET)	1.0	0.9	▲ 0.1	—

主な増減要因
【流動資産】+2,973億円 ・棚卸資産 +1,165億円 ・営業債権及びその他の債権 +1,126億円
【非流動資産】+1,060億円 ・その他の投資 +759億円 ・持分法で会計処理されている投資 +355億円
【資本合計】+1,796億円 ・利益剰余金 +842億円 ・FVTOCIの金融資産 +516億円 ・在外営業活動体の換算差額 +315億円

本部別	前年同期	第3四半期 累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
金属	626	661	35	5.6%
グローバル部品・ロジスティクス	455	541	86	19.0%
自動車	576	639	63	10.8%
機械・エネルギー・プラントプロジェクト	471	590	119	25.2%
化学品・エレクトロニクス	807	809	2	0.3%
食料・生活産業	332	325	▲ 7	▲2.2%
*アフリカ	968	990	22	2.3%
合計	4,189	4,542	353	8.4%

当期利益(親会社帰属)の主な増減要因
市況の上昇等により増益
自動車部品取り扱い増加等により増益
海外自動車販売会社の取扱台数増加等により増益
風力・太陽光発電子会社の利益増加、 前期ガス事業の損失影響及び 当期ガス事業の売却益等により増益
子会社株式の一部売却益、エレクトロニクス関連取 扱い増加及び前期一過性損失の影響等により増益
持分法による投資損益の悪化及び 食品事業の再編影響等により減益
固定資産処分損益の減少及び 飲料事業の収益悪化等により減益

* 2017年4月1日より、各商品本部の
アフリカ関連ビジネスを統合し
アフリカ本部を新設しております。

連結キャッシュ・フロー	前年同期	第3四半期 累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
営業CF	1,003	810	▲ 193	▲19.2%
投資CF	▲ 812	▲ 331	481	▲59.2%
差引:フリーCF	191	479	288	151.2%
財務CF	190	159	▲ 31	▲16.6%

当期の主な要因
【営業CF】 四半期利益による
【投資CF】 有形固定資産の取得
【財務CF】 借入金増加及び配当金の支払い

連結業績予想	前期実績	当期予想 (10/31公表)	前期比		
			増減額	増減率	
*本部別	金属	851	950	99	11.5%
		253	300	47	18.2%
	グローバル部品・ロジスティクス	645	700	55	8.5%
		160	200	40	24.6%
	自動車	784	830	46	5.8%
		149	170	21	13.5%
	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	667	720	53	7.9%
		161	220	59	36.5%
	化学品・エレクトロニクス	1,120	1,090	▲ 30	▲2.7%
		102	300	198	192.9%
*本社	食料・生活産業	442	410	▲ 32	▲7.3%
		▲ 90	40	130	—
	アフリカ	1,257	1,290	33	2.6%
		57	70	13	21.2%
	売上総利益	5,708	6,000	292	5.1%
	営業活動に係る利益	1,336	1,850	514	38.4%
	税引前利益	1,408	2,080	672	47.6%
	当期利益	1,283	1,450	167	13.0%
	親会社の所有者に帰属する当期利益	1,079	1,250	171	15.8%

※上段:売上総利益、下段:親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり配当金	2017年 3月期	2018年 3月期
中間	31円	45円
年間	70円	90円 (予想)
配当性向(連結)	22.8%	25.3% (予想)

主要指標推移			前年同期 (前期末)	第3四半期 累計期間
為替	円/米ドル	平均	107	112
		期末	(112)	113
	円/ユーロ	平均	118	129
		期末	(120)	135
金利	円TIBOR3M平均	0.06%	0.06%	
	米ドルLIBOR3M平均	0.79%	1.33%	
トハイ原油(米ドル/bbl)			45	53
シゴコン(セント/Bushel)			357	356

* アフリカ本部新設に伴い、本部別の前期実績を組み替えて表示しております。なお、組み替え後の前期実績は、会計監査承認前の数字であり、今後変更になる可能性があります。